

式辞

今年の春は、長野地方気象台が一九五三年に統計を開始して以来、最も早い桜の開花を三月二十九日に発表し、善光寺平の桜は早くも満開を迎えました。

この、すべてのいのちが輝く春の佳き日に、保護者の皆様のご臨席を賜り、令和三年度長野県長野吉田高等学校の入学式を挙行できますことは、誠に喜ばしく心より御礼を申し上げます。

今般の情勢から、残念ながら、この式場で一緒にお祝いしていただくことはかないませんが、平素、本校の教育振興にご高配を賜っております関係の皆さまも、心より皆さんの入学を祝福されていることと思います。

保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。皆様が大切に育てられましたお子様が、長野吉田高校での多様な学びを通して、自らの人生を切り拓く力を一層伸ばさせることができますよう、本校職員、一丸となって努めてまいります。ご家庭におかれましても、何卒、本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、お子様の自立と成長のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、入学生の皆さん。長野吉田高校には教育課程や学習計画に明示された授業を中心とした学びと、学校行事や生徒会活動、班活動などにおける潜在的な学び、活動や人とのつながりから得る多様な学びが用意されています。高校では、こうした多様な学びに、皆さんが主体的に取り組んでいくことが、何よりも大切になります。

皆さんが長野吉田高校での学びに主体的に取り組み、呼吸によって新鮮な酸素を体内に取り込むように、学びを通して新たな自分を形作る材料を存分に取り込み、状況の変化にも柔軟に変容できるしなやかな自己を形成してくれることを期待しています。

今、世界は新型コロナウイルス感染症に係る様々な課題に直面しています。今を生きるわたくしたちにとっては未曾有の感染症であり、先を見通すことが困難で、正解が見つけにくい課題です。

そして、学びの場で求められているのは、予め正解が用意されていない問いに対して、皆で知恵を出し合い、できるだけ多くの人々が納得できる解や、その時点で最善と思われる解を求めていく力です。今まさに、人間のそうした力が必要とされています。

皆さんには、長野吉田高校における多様な学びを通して主体性や協働性を培い、他者と良好な関係を構築し、新たな社会を創造する一員として存分に活躍できる力を備えてほしいと願っています。

ところで、高校に入学したことにより、今までとは環境が大きく変わる中、日々の生活を充実したものとするには、心身の健康が欠かせません。そのためには規則正しい生活を送る事です。朝は自分で起き、朝食をしっかりとる。余裕をもって登校し、授業に集中する。まずは、そうした基本的な生活のリズムを大切にしてください。

結びに、保護者の皆さまに重ねてお祝いを申し上げますとともに、入学生の皆さんの本校での生活が充実したものになることを心より期待して、式辞といたします。

令和三年四月五日

長野県長野吉田高等学校長 山崎 宏